

平成 29 年 7 月 6 日

マスメディアの皆様

島根県立石見美術館（グラントワ内）
館長（センター長）澄川喜一
しまね文化振興財団 いわみ芸術劇場
館長 若槻真治

石見美術館・古代文化センター・益田市合同記者発表について（ご案内）

マスメディアの皆様には、日ごろからグラントワの情報を積極的に配信していただき、厚く御礼申し上げます。

さて、すでにご承知のように、平成 26 年度より、島根県古代文化センター・益田市・東京大学史料編纂所では、共同研究「石見の中世領主の盛衰と東アジア海域世界」を進めてこられました。三年間に及ぶ調査研究により、東アジア規模で活発な交易活動を行い、巧みに乱世を生き抜いてきた石見の中世領主の姿が徐々に明らかになり、中でも益田氏については、益田家文書をはじめとする豊富な史料を背景に、戦国武将の歴史と文化が全国でも稀なほど具体的に知ることのできる、モデル的な武将であることが確かめられました。私たちも、島根県の歴史文化資源、あるいは観光素材として、「古代出雲」「石見银山」と並び、まさに「中世石見」が欠かせないことを痛感したところです。

そこでこのほど、石見美術館の企画展「石見の戦国武将展」で展示する、益田家に伝来した兜や衣装を始め、初めて一堂に会する益田家当主五名の肖像画、里帰りする重要文化財、海外からの交易品の数々などについて、下記の通り記者発表を行うことにしました。ご多忙とは存じますが、ご出席のほどよろしく願いいたします。また出欠について、下記のご回答をお願いいたします。

記

- 日時 平成 29 年 7 月 14 日（金）10:30 から
- 場所 島根県芸術文化センター「グラントワ」講義室
- 出席者 石見美術館館長 澄川喜一、益田市長 山本浩章、島根県古代文化センター長 広江耕史
ほか

	出欠	会社名	出席者
記者発表	出・欠		

回答期日：平成 29 年 7 月 12 日（水） 担当：総務広報課 広報 G 志田尾、坂根
連絡先：TEL0856-31-1860 FAX0856-31-1884 E-mail：shidao-hiroshi@grandtoit.jp

以上

○益田家に伝来した兜と羽織



《金箔押十二間
阿古陀形筋兜》
島根県立石見美術館蔵



《柿麻地縄目胴服》
島根県立石見美術館蔵

○一堂に会する益田家当主の肖像画



重要文化財
雪舟《益田兼堯像》
室町時代
益田市立雪舟の郷記念館蔵



重要文化財
狩野松栄《益田元祥像》
桃山時代
島根県立石見美術館蔵

○里帰りする重要文化財



重要文化財
《刀 額銘来国光切付銘埋忠磨上之》
鎌倉時代 京都国立博物館蔵



重要文化財 雲谷等顔《山水図屏風》 桃山時代 東京国立博物館蔵

